

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	太陽の子東小岩保育園
施設所在地	江戸川区東小岩5-11-14
法人名	HITOWAキッズライフ株式会社

1. 活動のテーマ

<テーマ>

町探検(店探し) 探検マップ作り

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

ゆり組に進級し当番活動や係活動などの役割を通して、仕事に関心が高まった。園内でできる自分たちの仕事(手伝い)は何ができるかな?と話し合いを進めながら、大人の仕事について興味を持った。園内だけにとどまらず地域の街探検をしていくなかで仕事への興味をより高めていきたい。また、町探検を通し地域との関りや社会の一員として学びを深めていきたいと考えテーマを決めた。

2. 活動スケジュール

【仕事について考える】

4月～8月

クラス内での自分たちの仕事(役割)グループに分かれ掃除や年下児の世話等行う。園には他にどのような仕事があるか話し合いを行う。保護者に仕事を聞いたり地域にどのような仕事があるか話し合う。

そのうえで、仕事ってなんだろう、というテーマに子どもたちと話し合いを行い、活動の方向性を設定する。

お仕事図鑑を園で購入し、仕事について調べ、興味、理解を深める。保育園内でのクラスの仕事の整理、掲示をする。話し合いの結果を模造時に記入し、振り返ることができるようにする。

【新聞を作成し、実施報告をする】

9月 子どもたちと話し合ったことを子ども自ら新聞を作り記録、計画、実施報告を作成。保護者にも見てもらう

【町探検で店探しをする】

11月 探検ボードを持参し園外に行き仕事や店を実際に見て、その都度の気づきをメモしたり絵に描いて探検をした。

【町探検で探検マップを作る】

12月 町探検に行き見つけた店を記録 園に戻り見つけた店の確認、気づきを話し合う。探検した時の記録をマップに書き留めたり絵に表現して作成した。

作成した探検マップは園内に掲示し、保護者にもみてもらう

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・書籍、図鑑
- ・造形材料 模造紙・マーカー・色鉛筆・鉛筆・画用紙・のり・はさみ
- ・探検ボード
- ・保育園の周りへの気づきの話し合い

→予算で買ったものをもれなく記入。再度確認

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

【仕事について考える】

・仕事のことについて考えることで、身近な活動から、保育園の当番活動やお世話そして町探検からお店探しをし、いろいろな仕事があることの気づきを話し合った。

【新聞を作成し、実施報告をする】

子どもたちが話し合ったことを新聞にまとめる。保護者にも見てもらえるようにまとめることで、子どもたちが仕事についてさらに興味を深めることにつながる

【町探検で店探しをする】

- ・話し合い・1回目のまち探検では町にはどんなお店があるのか、という疑問から店に興味を持った。
- ・探索活動・まち探検をしながら、実際の「道」に興味が高まり子ども同士話し合いをした。
- ・記録を作成・見た店の絵を描く、店の名前を文字にして記す姿があった。
- ・話し合い（振り返り）・町探検、図鑑での観察、話し合いを通して、実際の探検のマップを作りたいという声が多くあった為再度町探検に行くことにした。

【町探検で探検マップを作る】

- ・探索活動・2回目の町探検では探検ボードを持ち、見つけた店の名前や道路の名前を記録しながら歩き進めた。園に帰り1人ずつ記録を発表し1つのマップを作るための構想を練った。
- ・マップ作り・実際の記録や絵を画用紙やペンを用いてマップに張り付けたり追記しながら探索したマップを作成した。
- ・振り返り・できたマップを見ながら、これまでの探検の様子を話したり、発見、気づきの意見交換ができた、さらに次回はどんなところを見つけに行こうなど興味関心が高まってきた。これらの作業工程での友たち同士の気づきを話せるようになった。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

・探検中、地元電気店の際に「このお店何を売っているのかな？」と興味を持つとお店の方が「中見ていいよ！」と声をかけてくれお店の説明をしてくれるなど地元ならではの親近感でやり取りを楽しんだ。また、園児の母の勤めているお店を通ると「ここママのお店なの」と、奥からお母様が出てきてくれ、「あ！〇〇ちゃんのママだ！」と店先で大騒ぎになったりの姿があった。

・探検中に道路わきで探検ボードに園児が見たことを座って書いていると、通りがかりの方が「何描いているの?」「上手ね!」と褒めてくれ、子どもたちがその方に「これ見て、」と自分の書いた内容を見せ合う姿があり気さくさが子どもたちにより安心して探検できる環境を味わえる経験につながった

園の周りにある町の商店街は個人店が並んでいて、距離が近く。子どもの興味をお店の人も気さくに受け入れていただける土壌がある。東小岩ならではの暖かさ昔ながらの地域の暖かさに支えられて探究活動が深まった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

4月から継続してクラスでの話し合いの場や役割を決めて活動を行った、町探検での発見や気づきを子どもたち同士で話し合う事や、活動の予定や計画も話し合うことで主体的活動が高まった。経験したことを思い出し形にする力や話し合いの中で自分の考えを伝える力、役割を意識し友だちと協力する力を育てていた。これらの経験が身に付き今回のマップ作りに活かされていた。活動中には、子ども同士意見がぶつかることもあったが話し合いを繰り返し個々の思いを尊重したり受け止めることの大切さも子ども同士で学べた経験の一つになった。そして、協力して1つの物を作り上げる達成感を味わう姿が見られた。これらの経験を活かし、今後は子どもたちが気になった場所やお店についてさらに調べたり完成したマップを使ってごっこ遊びへと展開していきたい。他クラスや保護者に紹介するなどし子どもの学びがさらに広がる活動へ繋いでいく。

今回の活動を通してさらに地域との交流でより、子どもの興味をお店の人も気さくに受け入れていただける土壌があり、東小岩ならではの暖かさ

昔ながらの地域の暖かさに支えられて探究活動が深まったと感じた、今後も地域との深まりを深め、探求心を高める活動に繋げていきたいと思う。